

原発のいらぬ大阪をつくろう！ なくせ原発おおさか大集会



原発ゼロの会・大阪は3月11日「なくせ原発おおさか大集会」を開催。記念講演で伴英幸さんは「今の政権は政治的意図で原発を延命させようとしている。こんなことは許してならない」と述べました。集会後は「原発のいらぬ大阪をつくろう」と呼び掛けながらパレードしました。

北河内 なかまづくり宣伝



3月11日、北河内地区協議会は、京阪くずは駅前「なかまづくり宣伝」を実施。各弁士から「労働組合に入って賃金を上げよう」「職場で困ったことあればすぐお電話を」と労働組合への加入を呼びかけました。宣伝には43人が参加してピラも1500枚配布しました。行動には青年部からも参加がありました。

最賃審議会委員は 公正に任命を



3月15日、大阪労連は「大阪地方最低賃金審議会委員の公正任命と最低賃金審議会の公開性を求める」労働局交渉を行い、公正任命を求める団体署名363筆を提出しました。また立候補者自ら交渉に参加して、公正に委員を任命するように要請しました。

大阪市地区協議会 対市交渉を実施



3月17日、大阪市地区協議会は対市交渉を実施。大阪労連が実施した必要生計費調査の結果を示し「時給1023円で暮らせませんか」との問いに、当局は「出来ます」と回答。参加者からは、怒りを通り越して憐れみを感じられたとの感想が出されました。

ろーれんフラッシュ

「たつみコタロー」候補の勝利で維新新政府の転換をめざし奮闘していた加盟組織のみならず、

過去2回の知事選での

自主支援のたたかいをふまえて、あらためて明るい会が独自候補を擁立し、要求を正面にたたかう態勢を取ったことで、

一行動も展開してきまし

た。私たちの要求は知事選の争点ともなり、大阪の未来像を具体的に描くことにもつながりました。

大阪市会との多数を占める現状と、今後のたたかひに向けた議論も求められます。

4月9日投票票で行われた大阪府知事選挙において、大阪労連が支援してきた「明るい民主大阪府政をつくる会(明るい会)」の「たつみコタロー」候補は、26万3355票(得票率7・96%)を獲得しましたが、残念ながら勝利には及びませんでした。

大阪労連は、1月9日の出馬会見を受け、1月11日の第5回幹事会で「たつみコタロー」さんの支援を決定し、とりくみをすすめてきました。

環境と地元重視の経済対策など、私たちの要求をストレートに訴え、その実現を主体的にめざすたたかひとなりました。

同時に選挙結果は、組織的なたたかひの再構築と強化という点で、あらためて現状をふまえた総括の必要を示しています。

大阪市会との多数を占める現状と、今後のたたかひに向けた議論も求められます。

大阪市会との多数を占める現状と、今後のたたかひに向けた議論も求められます。

知事選挙の結果を受けて カジノ誘致の中止、いのちとくらしを守る大阪の実現を！

「たつみコタロー」候補は、26万3355票(得票率7・96%)を獲得しましたが、残念ながら勝利には及びませんでした。



福保労は3月9日、100人以上が参加してストライキを含む福祉労働者員上げ・増員アクションを実施。午前中は府庁までデモを行って福祉労働者の確保とコロナ対策の要請、夕方には府内3カ所(天王寺・岸和田)で独自宣伝を行いました。

3・9大阪総行動を中心に各組織では「2023春闘勝利」に向けた取り組みが行われています。各地区協や地域労連では、9カ所で駅頭宣伝(豊能、北河内、北摂、東部、河南、阪南)や宣伝カーの運行など、産別でも独自デモや学習会などが取り組まれました。

国労大阪会館を
 研修・学習会などにご利用ください
 JR・天満駅 地下鉄・扇町駅 下車すぐ
 ◆身障者用昇降機設置
 お申し込みは ☎06(6354)0661
 〒530-0034 大阪市北区錦町2-2